

魚沼基幹病院 倫理審査委員会 オプトアウト書式

① 研究課題名	前立腺がん放射線治療における SyncTraX FX4 を使用した金属製マーカー位置照合の精度評価
② 対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	
対象者：当院で前立腺の中に金属製マーカーを入れて前立腺がんの放射線治療を受けた患者さん。	
③ 概要	
<p>前立腺がんに対する放射線治療では病気のある前立腺と、正常な臓器である直腸や膀胱が隣り合っており、放射線を当てる際の位置の正確さが重要です。そのため、以前は放射線を当てる前に CT 画像を撮影して、患者さんの位置の確認や調整をしていました。しかし、放射線治療の機械で撮影する CT の画質は一般的な検査用の CT と比較すると良くなく、毎日の放射線治療の前に CT を撮影することは患者さん自身の被ばくの増加にも繋がる可能性があります。</p> <p>当院には SyncTraX FX4 という機械が導入されております。この機械は放射線治療の際に金属製マーカーの位置を X 線写真で確認して、放射線を当てる位置を調整することができます。また、当院では 2022 年 9 月より前立腺がんに対する放射線治療開始前に前立腺の中に目印となる金属製マーカーを入れています。これにより CT よりも被ばくの少ない X 線写真で前立腺の位置を確認・調整することができ、放射線治療前の CT の撮影回数を減らすことができると考えられます。</p> <p>今回私たちは、CT 画像と SyncTraX FX4 の X 線写真による金属製マーカーの位置合わせの正確さを比較して、X 線写真による金属製マーカーの位置合わせが CT と同じであるのか確かめるために本研究を計画しました。</p>	
④ 申請番号	E2024001601
⑤ 研究の目的・意義	当院で施行された前立腺がん放射線治療時の金属製マーカーの位置を解析し、CT 画像と X 線写真による位置合わせが同等であるか確認すること。
⑥ 研究期間	倫理審査委員会承認日から 2026 年 3 月まで
⑦ 情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	放射線治療部門のシステムに保存されている放射線治療計画データ、治療計画用 CT 画像および位置合わせ用 CT 画像を利用します。使用するデータは個人が特定されないように匿名化を行い、研究に使用します。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑧ 利用または提供する情報の項目	金属製マーカーの輪郭情報および座標、治療計画用 CT 画像、位置合わせ用 CT 画像

⑨ 利用の範囲	魚沼基幹病院 放射線治療科、放射線技術科
⑩ 試料・情報の管理について責任を有する者	魚沼基幹病院 医療技術部 放射線技術科 主任診療放射線技師 桑原 亮太
⑪ お問い合わせ先	魚沼基幹病院 医療技術部 放射線技術科 主任診療放射線技師 桑原 亮太 Tel : 025-777-3200 (内線 : 5347 または 2191) E-mail : r-kuwabara@ncmi.or.jp